



人の一生に寄り添う医学

新潟大学医学部では、

様々な分野の教員が医学の研究を行っています。

今回は、その中から、一生の始まりから最期まで

様々なステージの医学に関する研究成果を

わかりやすく紹介します。

日時
2024年3月2日 土
13:00-15:00 入室可能時刻 12:30~

開催方法
対面開催 (新潟大学駅南キャンパス) 及び
Zoomオンライン (ハイブリッド方式)

プログラム

■13:00~13:05 開会の挨拶

新潟大学医学部長 佐藤 昇

■13:05~13:10 はじめに

新潟大学教授 竹林 浩秀 (大学院医歯学総合研究科 神経解剖学分野)

■13:10~13:40 講義 1

新潟大学教授 竹林 浩秀 (大学院医歯学総合研究科 神経解剖学分野)

神経系の発生と発達 ~発生学の立場から~

脳はヒトをヒトたらしめている器官であり、胎児期には、遺伝子に書き込まれている遺伝プログラムに従って発生が進みます。さらに出生後には、知覚刺激や経験など外界からの影響も受けながら発達します。神秘的な脳の発生と発達について、最近の研究の成果も交えながら学びましょう。

■13:40~14:10 講義 2

新潟大学教授 吉原 弘祐 (大学院医歯学総合研究科 産科婦人科学分野)

女性の一生に寄り添う産婦人科学 ~女性のQOLを高めるために~

女性は、思春期、性成熟期、更年期、老年期とさまざまなライフステージがあります。女性ホルモンはライフステージに合わせてダイナミックに変化し、また月経周期によっても変化するため、女性特有の症状や疾患がたくさんあります。女性を知り、予防策や対処法を知ることで、女性のQOL(生活の質・人生の質)を高めることができるので、一緒に学びましょう。

■14:10~14:20 休憩

■14:20~14:50 講義 3

新潟大学教授 高塚 尚和 (大学院医歯学総合研究科 法医学分野)

より良く人生を終えるということ ~法医学からみた終着駅~

現在、少子高齢化や多死が予想を上回るスピードで進んでおり、孤独死、故人の引き取り拒否、火葬待ち、8050問題等々、人生の最期に大きな変化が起きています。法医学の視点からこの課題を概説し、人生の終着駅について一緒に考えたいと思います。

■14:50~14:55 質疑応答

主催 新潟大学医学部医学科
共催 北越地域医療人養成センター
後援 新潟市教育委員会

お問い合わせ 新潟大学医学部庶務係 TEL 025-227-2003
shomu@med.niigata-u.ac.jp

参加方法

現地参加の場合

先着100名

◆事前申し込みが必要です。◆
メールまたはお電話で、以下のお問合せ先にお申し込みをお願いします。
お申し込みがないと参加できません。
《会場》
新潟大学駅南キャンパスときめいと (JR新潟駅南口徒歩3分・プラカ1 2階)

サテライト会場参加の場合

現地映像のライブ配信です。
◆事前申し込み不要です。◆
当日、会場にいらして下さい。
※希望者多数の場合は、ご覧いただけない場合もあります。
《会場》
無印良品 直江津 OPEN MUJI (JR直江津駅より徒歩10分・直江津ショッピングセンター)

Zoom(オンライン)参加の場合

◆事前申し込み不要です。◆
入室可能時刻になりましたら、下記のQRコードまたは、新潟大学医学部医学科ホームページから、氏名・アドレスを入力の上、ご参加ください。Zoomの使用方法等は新潟大学医学部医学科ホームページをご覧ください。

《注意事項》

◆講義中の録音、録画、スクリーンショットなどの記録はご遠慮ください。
◆会場で参加される方はマスクの着用をお願いします。



Zoom(オンライン)参加用QRコード